

ています。<sup>2</sup> (テ) 創世記<sup>3</sup> 3:24 こうして、神は人を追放して、いのちの木への道を守るために、エデンの園の東に、ケルビムと輪を描いて回る炎の剣を置かれた。

ケルビムという天使が炎の剣で守っているエデンの楽園にキリストを信じることで炎に焼かれることなく、その神聖さに酔いしれて入ることが出来るのです。なお、聖所は昔の神殿の奥まった部屋で大祭司だけが1年に一回入ることが出来る場所でケルビムが守っておりました。今の時代はキリストが十字架で罪を贖ってくださったことで、それを信じる人は誰でも踏み入ることができる場所で、礼拝する場所である教会がその楽園に通じています。

### (3) 249小節

あなた(神)の不思議な力が再び結びつける  
 世の中の時流(社会的人間的関係)が厳しく分け隔てていたものを  
 すべての人は兄弟になるのだ  
 あなた(創造主・神)のその柔らかな翼が翹うところで

世の中の時流はシラー、ベートーベンの時代は、専制君主制であり、革命の混乱でした。その混乱、対立関係中から神の不思議な力による友情が生まれと歌っています。1989年のベルリンの壁が崩壊した時、レナード・バーステインの指揮で第九が演奏されました。まさに東西冷戦による政治的・軍事的対立の融和が創造主・神によってなされ、東西ドイツの人々は、兄弟になったと考えます。神の不思議な力はギリシャ語ではミステリオン、英語ではミステリー、日本語では奥義と訳されます。このミステリーによって、人は対立が融和され霊的な兄弟姉妹になると考えられます。(ト) エペソ人への手紙 1章 1:7 この方(キリスト)にあつて私たちは、その血による贖い、罪の赦しを受けています。これは神の豊かな恵みによることです。1:8 この恵みを、神は私たちの上にあふれさせ、あらゆる知恵と思慮深さをもって、1:9 みこころの奥義を私たちに知らせてくださいました。それは、この方にあつて神があらかじめお立てになったみむねによることであり、1:10 時がついに満ちて、実現します。いっさいのものがキリストにあつて、天にあるもの地にあるものがこの方にあつて、一つに集められるのです。

社会的、人間的な関係の対立はいつの時代にもあります。今の時代でしたら、原発問題の対立、国境領土を巡る対立、アメリカの元での平和に反対するイスラム国を巡る対立、これらの対立は、神のミステリー・奥義によって融和されると考えます。一つの対立が融和されても、新たな対立が生じるように思えます。しかし、神さまは歴史を支配されており、そして、全ての対立が無くなるのは、キリストがもう一度この世に来られる再臨<sup>4</sup>の時と聖書に記されています。その時は、死んだ人々も含めすべての人々がよみがえり、そして平和な楽園が実現すると聖書に記されています。その楽園こそここで歌われている天国(新しい天、新しい地)です。キリストとキリストを信じる者が統

<sup>2</sup> 最初の人間アダムが禁断の実を食べて罪を犯し楽園を追われた。以来人間は皆罪人、人間の歴史は神を認めない罪の歴史、戦争は罪の結果、愛の神は一人子イエスを十字架にかけて罪を贖ってくださった。それを信じる人は誰でも罪赦され、天国を約束され、永遠のいのちをいただける。イエスはよみがえって天に帰られこの世を統治されている。ある日再び来られて、信じる者を天国に導く、悪者を裁かれる。

<sup>3</sup> 旧約聖書の最初の書、天地創造が書かれている。聖書とは世界のベストセラー毎年4千万冊売れ、日本でも年間6百万冊売れている。聖書は神の言葉。預言者、王、農夫、漁師、学者等約40人が約1600年に亘って書かれた。聖書は愛の手紙(イエスを救い主と信じさせるため、信じる者に永遠のいのちを与えるために書かれた)。バッハ、リンカーン、ニュートン、ルーズベルト各時代、人種に関係なく偉人を生んだ。

<sup>4</sup> 再臨：聖書全体で預言されている。キリストは罪人を救うため、しもべとなって2千年まえにこの世に来られた(クリスマス)。再び来られる時は王として来られる、信じる者を天国に導き、悪者を裁かれる。